

毎日の暮らしにワクワクと感動をプラス！

カムナ通信

vol.33

発行日:令和4年3月1日
(毎月1日発行)
発行人:青木敬司
株式会社カムナ・プランニング/東京都文京区目白
台2-9-7-503
電話:03-3942-8633
info@kamuna-p.jp
<http://kamuna-p.jp/>
~コピー、転載、引用、配布はご自由どうぞ~

こんにちは。ようやく春らしくなってきましたね。5日は二十四節気の啓蟄(けいちつ)。虫たちが活動を始め、山菜はよきにょぎ育ち、梅や菜の花が咲き誇る、多くの生命が活発になる時期です。自然界はコロナ禍でも何も変わらぬ営みを続けていて何とも嬉しい限りですね。

さて今日は、ちょっと変わった商品「テラファイト卑弥呼ゴールド」を紹介します。テラファイトシリーズは、特殊な磁石の組み合わせによって「ゼロ磁場」と呼ばれる未知のエネルギーを生むパワーグッズ。本体中心部のゼロ磁場に通せば活性水(ゼロ磁場水)、物を通せばそれ自体にゼロ磁場エネルギーが転写され、パワーグッズに変わるといふ優れものです。ペンや眼鏡、アクセサリなどを通して使えば、疲れにくい、良く見える、からだがラク、心身のバランスが整うなど、驚きの声が寄せられています。



「卑弥呼ゴールド」は、これまでのシリーズを良く知る人たちから「最高傑作」「これぞ完成形」といった声がある最新アイテム。大きな違いは、ゼロ磁場を生む磁石の組み方で、これまでのシリーズの多くは、磁力を拮抗させて中心部にゼロ磁場をつくるのに対し、「卑弥呼ゴールド」は磁力を本体周囲に高速回転させて生じ

る、まるで銀河や台風の渦のようにして現れるゼロ磁場なのです。開発者の上森三郎さん(一級建築士)は、前者を静的ゼロ磁場、後者を動的ゼロ磁場と呼んでいます。「卑弥呼ゴールド」をはじめて手にした時は、動的ゼロ磁場という割には静かなイメージ。後から気づきましたが、まさに「台風」のような静けさなのです。

愛用者の多くが口にするのは「お風呂のお湯がとろとろになって気持ちいい!」。一緒にお風呂に入ってゆらゆらしているとお湯がゼロ磁場の湯になるという訳です。

上森さんは、目に見えない存在からメツセージを受けて、誰も知り得ない遺構探索をライフワークにされています。人知を超えたメツセージは難解なことが多いそうですが、「卑弥呼ゴールド」に指を入れてまどろむと、その答えが得られるとか!?まるで魔法のようです(詳しくは裏面を参照)。私はデスクワークの際に体に触れるようにしていますが、とにかく疲れにくい!しかも仕事がかどる!気持ちも安定しています。

ただ今、発売記念として、「卑弥呼ゴールド」を購入された方にもれなく、ゼロ磁場を応用して開発された「ゼロパウダー」をプレゼントしています。未知のエネルギーを暮らしに生かして、笑顔あふれる毎日をお送りいただきましたら幸いです。

株式会社カムナ・プランニング 青木敬司

NEWS & TOPIC KAMUNA PRODUCTS



シリーズ最高傑作!
ゼロ磁場発生装置の進化型モデルが誕生

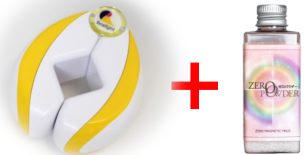
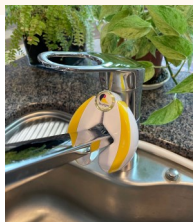
テラファイト卑弥呼ゴールド

「テラファイト卑弥呼ゴールド」は、特殊な磁石の組み合わせによって本体中心部にゼロ磁場をつくり、未知のエネルギーを発生させるゼロ磁場発生装置です。従来のシリーズに多く採用されていた磁力の拮抗から、磁力の高速回転によって生じる、台風の渦のようなゼロ磁場に進化しました。水や物質の活性化に加え、心身のコンディションの調整、直感力の向上、シンクロシティなどの円滑化現象を引き起こすなど、夢のような働きが注目されています。

※開発者のメッセージは裏面をご参照ください

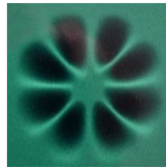
「卑弥呼ゴールド」をフル活用しよう!

- 水道の水栓に挟めば活性水(ゼロ磁場水)に!
- ペンや眼鏡、アクセサリを通してゼロ磁場エネルギーをチャージ!なんでもパワーグッズに大変身!
- 気になる部位をさすって癒しエネルギーをプラス!
- お風呂のお湯に使えばゼロ磁場の湯で疲れもストレスもゼロリセット!
- ゼロ磁場エネルギーに触れながらの瞑想にも!
- その他、使い方はアイデア次第☆



<中心部に現れるゼロ磁場のヒミツ>

「卑弥呼ゴールド」のゼロ磁場に浮かび上がる磁壁線は「八方放射型」。この形は「転法輪(てんぽうりん)」とも呼ばれ、お釈迦様の説法を意味し、「邪を祓い魔を退ける、逆境を乗り越えるエネルギーの象徴」と言われています。



八方放射の磁壁線



転法輪

「卑弥呼ゴールド」は、国宝「信貴山縁起絵巻」に描かれている、醍醐天皇の病を癒したとも言われた高速回転の「法輪」が放つエネルギーをイメージし、独自の技術を応用して再現しました。



■テラファイト 卑弥呼ゴールド

88,000円(税込)

サイズ: 88x74x33(mm)
約370g

材質: レアアース(ネオジム磁石)、貴金属、ABS樹脂

付属品: ストラップ、ご活用の手引き



Information & 広場

～「卑弥呼ゴールド」にまつわる気になるおはなし～



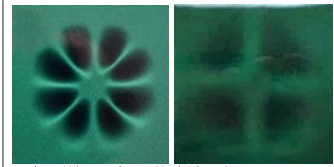
■「卑弥呼ゴールド」開発者、上森三郎さんからのメッセージ

新商品「テラファイト卑弥呼ゴールド」の特性から驚きの使い方まで、開発者の上森三郎さんからメッセージをいただきました！



従来の「卑弥呼」は、拮抗した磁力によって生まれるゼロ磁場で、ブラックホールのようなエネルギー（静的なゼロ磁場）でしたが、時代の変化に伴い、磁力が高速回転することで生じる、台風の渦のようなゼロ磁場（動的なゼロ磁場）が必要だと分かり、「卑弥呼ゴールド」をつくりました。

「卑弥呼ゴールド」は、これまでのシリーズと同様に、流体や物質の活性化にも使えますが、最もおすすめしたい使い方は、お休みの時に中心部に指を通して宇宙とつながり、メッセージを受け取ることです。私は、見えない存在から教えられる、誰も知り得ない遺構探索を行っています。どれほど考えても解けない課題が常に生じます。そんな時は、「卑弥呼ゴールド」に指を通して寝ると、何者か分からない向こうの世界の存在と通じることができ、その答えとなるメッセージを受け取ります。そして、得られるメッセージ通りの現実が起きています。



ゼロ磁場を生む磁壁線画像
左)卑弥呼ゴールドの「動的ゼロ磁場」
右)従来シリーズの「静的ゼロ磁場」

「卑弥呼ゴールド」のゼロ磁場に生じるエネルギーには特有の流れと特性があります。ロゴマークのある留め具の、黄色から紫色の面に向かう流れが順で“エネルギーの活性”、その逆が“エネルギーの調整”です。どの向きに指を通すかは、皆さんの好みや体のコンディションに合わ



■「卑弥呼ゴールド」発売記念プレゼント実施中！

「卑弥呼ゴールド」の発売を記念しまして、購入者さまにもれなく、ゼロ磁場技術を応用して作られた「ゼロパウダー」をプレゼントしています！「ゼロパウダー」は、粒状のシリカ素材にナノサイズの金、銀、銅を含浸させ、ゼロ磁場のエネルギーを転写した浄化パウダーです。トイレや排水溝に流すと滞留したネガティブなエネルギーが浄化され、そこで生活している人のコンディションを整えたり、空間のネガティブな現象をリセットする働きがあります。「マンション内の不快な現象がなくなった」「ネガティブな気持ちになることが減った」「精神的な不調がやわらいだ」などの声も寄せられています。この機会をお見逃しなく～。(4/30まで)



「ゼロパウダー」 4,950円(税込)
原材料:珪素、金、銀、銅
内容量:100ml(約180回分)



感動のおすと分け

味噌は日本の宝、味噌は上薬。

長崎に原爆が投下され、数万人が犠牲になる最中、爆心地から1.8kmに廃墟として残った病院で、焼け出された患者に医療を施し続けた医師、秋月辰一郎氏。共に患者の救護をしていた従業員に原爆症を出さなかったことが後に世界的に知られました。秋月医師は、放射能の害を防いだ要因の一つは「わかめの味噌汁」で、もし人体実験が許されるのであれば実験をしてもよろしい、と遺しています。

秋月医師は大正5年生まれ。幼少のころから虚弱で、百日咳やジフテリア、肺炎、結核と重い病気に罹りながらも一命をとりとめ、医師を志し、医学や医療を追究されました。後に対症療法の限界に行き着き、本質的な医療を追究される中、先生が特に大切にしていたのが、日本が世界に誇る発酵食品の代表格である「味噌汁」。わかめと豆腐、油揚げの入ったお味噌汁を毎日食べることを患者さんに勧め、体質改善の大切さを説かれました。

味噌汁を食べ始めたからといって、すぐ病気に効くものではない。(中略) 毎日欠かさず味噌汁を食べていると、体質がいつの間にか、病気に負けない体質になっているのである。薬の効きやすい身体になっているのである。(中略) 薬物は、上、中、下と分かたれる。下薬とは服用すると、立ち所に効果のあるような薬物であるが、副作用があるものである。中薬というのは、効果はあるが、連用していると身体に害が出てくるものである。上薬とは、長く続けても、害の出ない、ますます身体の良いくなる薬物のことである。(中略) 味噌は上薬に類するものときえ考える。

何かと目先不透明な時代、医療と日本の食の英知で多くの人を救った偉人の言葉に耳を傾けてはいかがでしょうか。

P.S 私のおすすめの味噌をご紹介します。「特上喜助みそ」(羽場こうじ店 1kg 750円(税込))。素晴らしい味噌です。ご興味のある方は、ぜひお取り寄せてみてください。

【参考図書】体質と食物 秋月辰一郎著 クリーエ出版

今月の1冊

食べても太らず、免疫力がつく食事法

石黒 成治 著 クロスメディア・パブリッシング刊

コロナ太りがきっかけで手にしたのがこちらの書籍。著者は、寝る間もない激務による体調不振がきっかけで予防医学の大切さを実感され、YouTube等で情報発信されている現役医師。先生が発する情報は的確で、分かりやすく、日常生活で生かせるものばかり。お人柄は真摯で誠実。誰もがこんな先生を待っていたのではないのでしょうか。病気の真の原因は慢性炎症で、気をつけるべきは内臓脂肪。腸内環境を整えなければ、肥満や炎症、免疫低下、ホルモン異常といった負のスパイラルに。驚きは抗生物質の話。医者が人に処方する量は、総量の3分の1程度で、それ以外は家畜や養殖の現場で使われ、毎日の食を通して私たちの体に侵入しているとか。また、糖質制限の危険性を説きつつ効果的なダイエット法も多数紹介。中でも食べる時間を8時間以内(例:10時~18時)にするという「間欠的ファスティング」には膝を打ちました。各家庭に備えたい、生涯役立つ素晴らしい一冊です。



カムナ・ナウ

昨年11月のカムナ通信のことを書きましたが、今日は近所のお肉屋さんを紹介したいと思います。お肉はすべて量り売りで、薄切の皮のような紙に包んでくれます。私が子供の頃はそれが普通だったのですが、今では懐かしく感じます。そのお店のおじさんはいつも「今日は何を作るの?」と聞いてくれ、お肉をカットしてくれます。こんなやりとりが店のひとつです。(ゆ)